

【NEWS RELEASE】

2018年4月2日

各位

株式会社三井住友銀行

2018年度新入社員入行式頭取訓辞要旨

本日、三井住友銀行頭取 CEO 高島 誠は、2018年度新入社員入行式において、下記要旨の訓辞を述べました。

記

1. 経営環境と方向性

当行を取り巻く環境は大きく、そして急速に変化しているが、AI や RPA (Robotic Process Automation) などのテクノロジーを積極的に活用することにより、お客さまの利便性を高めると共に、銀行の業務プロセスの抜本的な効率化、高付加価値化を進めていく。

具体的に、我々がやろうとしているのは「テクノロジーを積極的に活用することによって、お客さまの利便性を向上させ、新しい商品・サービスをクリエイトしていく」、そして「これまで人間が行ってきた業務を効率化することによって、より付加価値の高い戦略的事業に仕事をシフトしていく」という2つの取組であり、従業員がより付加価値の高い仕事にチャレンジ頂けるようにしていく。

2. 新入社員へのメッセージ**(1) 基本を大切にし、その上で「自分ならではの」個性と専門性を磨いて欲しい**

それぞれの志を実現するために、まずは確り基礎を固め、その上で、「自分ならではの」個性を加え、専門性を磨いて欲しい。

(2) 「金融の新たな未来を切り開く一員」としての気概を持って、変化に怯むことなく果敢にチャレンジして欲しい

真剣な実践と様々な失敗を通じて初めて気付きがあり、イノベーションのヒントや新しいビジネスモデルが見えてくるということを忘れず、まずは、何に対しても全力でトライして欲しい。

(3) 常にグローバルな目線で考え、行動して欲しい

現在、世界38か国に81拠点を展開しており、今後も当行のグローバルなビジネスは益々拡大、深化していく。常にグローバルに、絶えずより広い目線で、自身の仕事やお客さまの事を考える努力をお願いしたい。

3. 結び

私の好きな言葉であり、モットーである「質実剛健」と「進取果敢」という言葉のように、形式や名目にとらわれず、本質を大事にし、たくましくあって欲しい。そして、誰よりも早く、自らの意思で積極的に、失敗を恐れずに難題に取り組んで欲しい。自分の可能性を小さく決めつけずに、弛まぬ努力を続け、縦横無尽の活躍を期待している。

以上